



鶴舞マイハート便り

発行元：千葉県循環器病センター 〒290-0512 千葉市原市鶴舞575 TEL. 0436(88)3111(代表) FAX. 0436(88)3032
URL <http://www.pref.chiba.lg.jp/junkan>

循環器病センター5つの運営指標

- 良質で模範的な医療の提供を目指します。
- 温かさ・思いやりの心で県民の皆様がいつでも安心して受診できる施設を目指します。
- 常に高度で先進的な医療を提供するため、職員一人ひとりが技術研鑽に努めます。
- 近隣の病院・診療所と密接な連携をはかり、地域全体の医療の向上を目指します。
- 透明性の有る医療を目指し、インフォームドコンセント（十分な説明・同意）に努めます。

開胸せずに心臓の弁を治療できるようになりました！

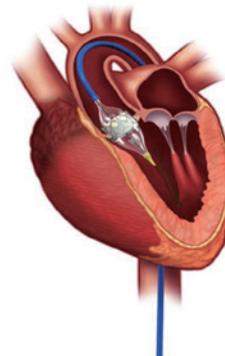
心臓弁膜症の最新治療 TAVI

心臓は全身に血液とともに酸素を供給するポンプの役割をしています。心臓の中には血液の流れを一方向に維持するための弁があります。この弁に障害が起き、本来の役割を果たせなくなった状態を心臓弁膜症といいます。心臓弁膜症には弁の開きが悪くなり血液の流れが妨げられる「狭窄」と、弁の閉じ方が不完全になり逆流する「閉鎖不全」がありますが、最も多いのは「大動脈弁狭窄症」と「僧帽弁閉鎖不全症」です。大動脈弁狭窄症は、息切れや動悸、疲れやすさなどの軽い症状が徐々に出てくるため気づきにくく、失神などの重い症状が出て初めて発覚する場合や、検診時の聴診で心雑音を指摘されて見つかることもあります。大動脈弁狭窄症に対する治療法として、薬による内科的治療が選択されることもありますが、これは症状を和らげることを目的としており、根本解決にはなりません。したがって、可能な限り手術による弁置換が行われます。しかし、人工心肺使用下で心臓を停止させる開胸手術となるため、高齢者や持病のある方には負担が大きく、手術を見合わせるケースもありました。

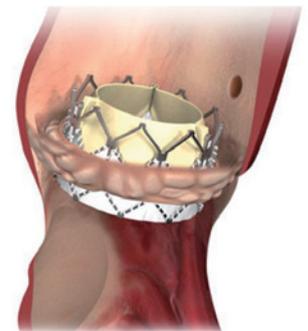
当院は2015年8月5日にTAVI（経カテーテル的大動脈弁置換術、**T**ranscatheter **A**ortic **V**alve **I**mplantation）の施設認定を取得しました。TAVIは、折りたたまれた人工弁（生体弁）とバルーンを足の付け根の動脈などから専用のカテーテルで心臓まで運び、バルーンを膨らませて大動脈弁の位置に装着します。開胸することなく、また心臓も止めることなくカテーテルを使って人工弁を患者さんの心臓に留置する治療です。年齢による体力低下、その他の疾患などによるリスクの為に手術が困難と判断された患者さんが、新しい治療の選択肢としてTAVIを選ぶようになりました。

今まで、手術を諦めていた大動脈弁狭窄症の患者様は、この機会にぜひ、循環器科医師にご相談ください。

（循環器内科 田永）



足の付け根からカテーテルという管を用いて、心臓まで人工弁をはこびます。そして、傷んでいる自己弁の内側に、新たに人工弁を植え込みます。



押し広げられた自己弁を土台にして、人工弁が安定します。留置直後より、人工弁が活動を開始します。

ハイブリッド手術室が稼働中です！

当センターでは、手術室と同様に清潔度の高い環境で、カテーテル治療が行えるハイブリッド手術室を完成させました。ハイブリッド手術室の中央には、様々な方向から心臓や血管の写真撮影ができる、最新鋭の血管撮影装置を設置し、昨年12月より検査・治療を開始しています。



カテーテル治療とは？

腕や足の付け根から血管の中に細い管（カテーテル）を挿入して、治療部位の血管や心臓を撮影し、その画像を参照しながら治療を進めていくものです。人体を大きく切つての手術と比べ、患者様の身体的負担を小さくして行えます。当センターでは、カテーテル治療中に合併症が起きた場合には、直ぐに手術に移行できるように機器の準備や医療スタッフの体制を整えています。



ハイブリッド手術室での治療

- コブや亀裂ができた大動脈に金網の筒を入れる治療（ステントグラフト）
- 心臓の右心房と左心房との間にある壁にできた穴を塞ぐ治療（経皮的心房中隔閉鎖術）
- 開き具合が低下した大動脈弁に対して風船で広げる治療（経皮的動脈弁バルーン形成術）
- 首や足の細くなった血管を、ステントと言われる網目構造の金属の筒で広げる治療

などを行っています。

今後のハイブリッド手術室

当センターは平成27年8月5日付で経カテーテル的大動脈弁置換術が実施できる施設に認定されました。今後、当センターでは大動脈弁狭窄症（※）に対して、カテーテルによる大動脈弁の置き換え術（経カテーテル的大動脈弁置換術）を行えるようになります。

清潔度が高く広い治療室、最新鋭の血管撮影装置、カテーテル治療・手術に迅速対応できる機器配備に加えて、循環器内科医、心臓血管外科医、麻酔科医、看護師、臨床工学技士、放射線技師などが各々の専門技術を発揮し、ハートチームとして万全の体制で治療に臨みますので、安心安全な治療をお受けいただくことが可能となります。



※弁の開きが低下して、左室から大動脈への血液の流れが阻害され、左室に負担がかかる病気です。薬による対症療法と手術で胸を開けて人工の弁に取り替える治療が行われています。しかし、高齢者は手術時の身体的負担がより重くなるため、手術を受けられない場合があります。カテーテルにより大動脈弁を人工の弁に取り替える治療法は、患者様の身体的負担を少なくして、大動脈弁狭窄症を治すことが可能です。

医療安全コラム

今年10月から始まる医療事故調査制度に向けて医療安全管理室長 松尾浩三 医療局長より医療安全に対する取り組みと考えを記事にいただきました！

医療安全の取り組み -共に作り上げる安全文化-

To err is human(過つは人の常)という言葉は医療安全の取り組みのなかでよく使われる。人は多様な仕事に従事しており機械のように同じ仕事をしているわけではないから誰でもミスを犯す可能性がある。とりわけ医療の現場は専門的知識を駆使しながら迅速な判断となおかつ確実な作業が求められる。そのなかでミスを減らし再発を防止するためには個人やチームの技術育成はもちろんのこと、エラーを予防する環境やシステムを構築することが重要とされる。専門的知識や技術の習得は個人の努力だけでは時間がかかるがチームによるcoaching(指導)、coordination(共同作業)、corporation(協力)のなかで効率的に培われ先輩たちの経験が生かされる。エラーやミスが起こった場合、誰の責任かを問うのではなく、どのように

起こったかを分析することのほうがはるかに重要である。その分析からエラーを未然に防ぐシステム的な改善点がどこにあるのか見えてくるからである。例えば転倒は最も多い事故の一つであるがある程度自立して歩くことのできる患者さんの見守りを強化するだけでは事故を減らすことはできない。なぜ転倒が起きるのか、その原因となる事柄を一つ一つ解探していかなければならない。床のそのものが滑りやすかったり濡れていたのならどのような清掃プログラムを組むのが良いのか改善点を探す。体の動きに障害がある患者さんや睡眠薬や鎮静剤投与中の患者さんの転倒リスクの評価と対策など、体系的な取り組みで転倒事故は減少してきている。

当院ではヒヤリハットと呼ばれる事故には至っていない軽微な事象もレポートをすることを推進している。多忙ななかで些細なエラーの報告をすることが役に立つのかという疑問も持たれるかもしれない。しかしそこに現れる小さなシステムのエラーを分析し検証して、日々改善を積み重ねることは大きな医療安全につながる。立派な名称のついた会議をいくら開いても真の安全文化にはつながらない。映画のパクリのようであるが事故は現場で起きているからである。

Q. 医療事故調査制度って？

平成26年6月に成立した、医療法の改正に盛り込まれた制度で、今年10月から施行となります。

医療事故が発生した医療機関自らが院内調査を行い、その調査報告を民間の第三者機関(医療事故調査・支援センター)が収集・分析することで再発防止につなげることを目的とした仕組みです。

医療事故が何故起きたか調査し、事例が集まることで今後同じような事故が起きないように防止できるね。



一般向け

無料

市民公開講座を開催します！

日時 平成27年**10月31日**(土)
午前9時～11時30分

場所 市原市市民会館 小ホール
(JR内房線五井駅東口よりバスで15分)

テーマ「胸を開けずにどこまで心臓病を治せるか」

講師 田永 幸正 (循環器内科)

テーマ「脳卒中の予防-脳卒中にならないために-」

講師 小野 純一 (病院長)

医療機関向け

無料

学術講演会を開催します！

日時 平成27年**11月20日**(金)
午後5時30分～

場所 千葉県循環器病センター
2階 多目的ホール

テーマ「加齢による眼疾患」

講師 山本 修一
(千葉大学医学部附属病院 病院長)

□申込方法

FAX・郵便・電話にて住所・氏名・電話番号
を記載の上お申し込みください。
当日に会場での申し込みも可能です。

□問合せ・申込先

〒290-0512 市原市鶴舞575
千葉県循環器病センター 事務局 担当 三村
TEL:0436-88-3111 FAX:0436-88-3032

ご意見募集中！

センター・広報誌についてご意見をお寄せください！

1階売店横・2階外来・3階～5階の談話ルームにて「ご意見箱」を設置しています。

病院について、〇〇が知りたい、〇〇があったらいいな、

広報誌について、〇〇を取り上げて欲しい、〇〇はよかったなど、

みなさまのご意見をお寄せ下さい。

お待ちしております。

ギャラリー二つ返事

9月 家庭倫理の会
『絵手紙』

10月 平三小学校
『陶芸』

11月 押し花サークル花物語
『押し花』

センター2階ギャラリーにて展示中です。

循環器病センターではボランティアさんを募集しています！

活動には特別な資格や経験は必要なく、ボランティアさん自身の都合に合わせ、無理のない範囲でお願いしています。患者さんのために優しいサポートをしてくださる方のご応募をお待ちしております。

申込／お問い合わせ・・・循環器病センター内 ボランティア実行委員会事務局（三村）

TEL：0436-88-3111（代） FAX：0436-88-3032

※活動内容等、詳細はホームページをご覧ください、運営委員会事務局までお問い合わせください！